



# 町民の生命・財産を守る 消防団の熱き思いを聞く



本番さながらの気合のこもった声が響く

## 第6分団長 竹内 文樹

平時より機械などの整備を行い、災害時には即対応できる組織にしていきます。年齢も高いので、若い団員確保に努めています。

## 第7分団長 村上 景太

若い分団なので日々成長して行く過程で知識や技術を身につけ、地域に貢献できるよう活動していきます。

## 第9分団長 川上 健太

事故などが無いように団員みんなの士気を高め活動していきます。また、団員同志の仲が良く、楽しい分団なのでぜひ入団してください。

## 第10分団長 黒川 竜之介

任期の間に自分ができていることをしっかりと把握して、団員とともに楽しく活動していきます。

## 第4分団長 世利 龍一

任期2年の間に団員をまとめ4分団の発展に貢献できるよう頑張ります。若い団員が多く、楽しく活気あふれる分団です。新入団員を待っています。

## 第5分団長 瀬川 善則

地域への貢献を重視して地域コミュニティと協力し、これからは団員の確保が大事なので勧誘を始めていきます。



南部消防署からの指導を受ける団員

## 取材を終えて

5月14日(火)、操法大会を間近に控え、忙しい中、快くインタビューに応じてくださった団長および関係各位に感謝します。

改めて日々、町の安全のために奮闘する団員の姿を目の当たりにして、もっと多くの方に消防団の活動を知っていただきたいとの思いを強くもちました。

今後も議会として団員確保などの支援に努めていきます。



能登半島地震が記憶に新しい昨今災害に対する意識が問われている中、消防団に対する期待が高まっている。宇美町消防団は現在10分団あり、団員は全151名。議会だより取材班は消防団のリアルに迫った。(敬称略)



## 団 長 柴田 靖

災害が起きないように日々地域巡回や声かけなどを徹底して全団員とともに防災活動に全力を注ぎます。

## 本部分団長 永島 直人

団員がいつでも活動できる体制で持続可能な本部分団作りを目指し、新分団員を確保します。

## 第1分団長 稲永 真吾

団員の操法大会を通して技術の向上を図り災害時には即対応できる分団を目指します。

また、日々明るく、元気に活動に励んでいるので応援をお願いします。



仕事を終えた後で夜間練習に励む団員



写真左から柴田団長、日高副団長、櫻木副団長

## 第2分団長 小林 孝昭

地域の防災力として自分を中心に団員の技術力を高め、次世代の団員の技術継承に努めます。

## 第3分団長 牟田 宣広

地元団員が少ないので地域の方々との密着度を高める活動をします。また、幅広い年齢層なので楽しみながら活動していきます。